



## キラリ事業所訪問 14

### 小規模多機能ホーム「おひいさん」

### 築80年の古民家に足湯、“私のまま”でくつろげる家

NPO 法人ミニ介護ハウス「あしたばの家」 理事長 佐藤純子さん



佐藤純子さん(73歳)。「人とのふれあいが元気の源。認知症もうつ病もその人の個性としてとらえ、人間としてかかわることを大事にしたいと思っています」

福山市神辺町字三谷、山の中腹にある小規模多機能ホーム「おひいさん」。築年数約80年の古民家を改築したもので、梁を見せた吹き抜けの広々としたリビングダイニングや、ごろんと寝転がれる和室があり、庭には草花と物干しざお…まるで田舎の実家のような懐かしい佇まいです。週3日ほど足湯を開放。地域の人

対人の温かいかわり、利用者スタッフの心をつなげています。

小規模多機能型居宅介護施設として、在宅生活支援に必要なと思われる利用は時に断ることもあるそう。「利用をお断りするなんて、経営を考えればもってのほかでしょうね。でも、できるだけ介護保険を使わずに元気で長生きしてほしいんです」と佐藤さん。利用者の在宅生活の実現を、心から願ってのことです。一方で、家族からのSOSがあれば急な宿泊依頼にも対応。利用者を迎えに行った時には「ゆっくり休んでね」、自宅に送り届けた時には「頑張ってるね。いつでも電話してね」と家族に声を掛け、在宅生活を支える家族へのサポートも忘れません。



シルバーカーや軽トラックでやってきてはお茶を飲んだり、手製のおかずやおにぎりを並べてランチをするなど、思い思いに利用しています。

「ここでは誰にも気を使うことなく、自分のままで自由に過ごしてほしい」と、同ホームを運営するNPO法人ミニ介護ハウス「あしたばの家」理事長の佐藤純子さん。ホームの定員は12人で現在は8人が利用。スタッフは6人で、利用者よりもスタッフの人数が上回る日も多いと言います。スタッフは利用者一人一人にじっくりと向き合うことができ、利用者の顔色、表情、声のトーンなどを細かく観察。その日のコンディションに合わせた、柔軟なケアを行っています。まるで自分の家のようにくつろぐ利用者の姿に、スタッフにもおのずと笑顔が生まれます。「このスタッフはいつも笑顔。お仕事は大変でしょうと聞くと、任務や責務じゃない、愛情でやっていると言われてとってうれしかった」とある男性利用者。

「人が好きだから」「利用者に必要なだから」という思いを優先した施設の運営は、経営面で難しいことも多いはず。しかし、「高齢者はこれまでお世話になり、私たちに愛情をかけてくれた人です。今はご恩を返しているだけ。運営資金はなんとかかなる!」と笑い飛ばす佐藤さん。利用者への尊敬や愛に共感するスタッフ、佐藤さんいわく「勝手にくるボランティア」のサポートもあり、おひいさんは運営されています。

近々の目標は地域食堂。「この地域は一人暮らしの高齢者が多い。気軽に通える食堂があったらいいなって」。開店日は「準備ができたらすぐ!」とのこと。

<DATA>

■小規模多機能ホーム「おひいさん」

開所時間 8:00～18:00、日曜日は休み

福山市神辺町字三谷254

☎084(967)1820

<http://www.ashitabanoie.com/>

## 未来につなぐ人財育成のエッセンス⑤

# スタッフ育成にキャリアビジョンを

リエゾン地域福祉研究所 代表 丸山法子

(社会福祉士 介護福祉士 介護支援専門員 生涯学習開発財団認定コーチ NLPマスタープラクティショナー)



人材確保と育成は、介護事業所にとってすでに死活問題。現場スタッフが確保できずあえなく事業所を閉じていく現状と、仕事を求めているものの「介護はきついでしょ」と敬遠する求職中の人たち。両者のニーズがあいそいであわない、悩ましい構図。厚労省某課長が「介護を3Kと言いつたからだ」との発言がありましたが、国が「介護スタッフが必要だからどんどん就職しなさい」と言っても、求職者としては国の理屈よりもまずは自分の気持ちを最優先したいというのは確かに理解できます。

そんななかでも、しっかりとスタッフを確保し育成できている事業所もあります。採用枠があくのを待っているとも聞きます。そういえば、人気のケーキ屋さんやセンスのいい居酒屋などでは、お客さんとしてもですが、スタッフになるための行列ができていますね。その共通点について、結論を先に説明すると、①事業所のビジョンが明確である。②研修制度が充実しており、必要な学習はおしみにく提供される。③自分の方向性を応援してもらえるしくみがある。④納得できる人事異動があり人間関係が良好になるように、説明されている。⑤介護業界で活躍する指導者が身近にいる。などがあります。貴事業所ではいかがでしょうか。少なくともどれかに合致している部分があれば、人材は確保しやすいのではないでしょうか。

さて、ここで話は少々変わります。人はなぜ行動を止めるのか、ご存じですか。例えば、「どうしてうちの職員は自分の判断で動かないんだろう」「アイデアを出せといつも言っているのになぜしないんだろう」と思うことはありませんか。人が行動を止めるのは、その先が不安なときと、行動の方法が

わからないときの2つの理由があるからです。たとえば、禁酒、禁煙、片づけなど「断捨離」、早寝早起き、ダイエットもそうですね。やろうやろうと思いがなかなかできないでいる。これは、行動の必要性は理解していても、やりかたがわからないのでできないでいる例です。あとは、結婚や離婚、資格取得、引っ越し、転職などは、その先が不透明で、もしかすると失敗するかも…と不安がよぎるため、しばらく様子を見ようと考え、具体的な行動をしないでいる例です。

なぜこういう話をするかということ、この2点は自ら考え自ら行動できるスタッフ育成に必要な共通点だから。本人に未来の姿を見せてあげること、自らができる努力の方法を具体化してあげてをしようということ。ゴールはどこか、どれだけががんばったらどんな仕事ができるのか、それはどこでわかるのか、などがわかればおのずと人は集まりまわすし、離職せず育っていくといわれています。管理職のみならず、現在のお立場にあるのも、ある程度先を見定めてきたからでしょう。「自分はこういう仕事をしたい」「私はこういう道のりでいきそうだ」など、おぼろげながらも見通すことができたからではないかと思えます。介護技術の研修も必要ですが、こうしたキャリアビジョン研修も年に1回は実施することは効果的です。

ふだん管理職が口にしている言葉はゴールを意識していますか。制度の限界や雇用の制約もあり、経営者にしかわからない事情もあるなかで、おもいきり「こんな仕事しようね」「こんな介護ができたならサイコーだね」と可能性の門を開いてあげましょう。



## 「後見制度の活用方法」第3回

司法書士 飯島きよか

前回まで、後見制度には、大きく分けて、①「任意」後見制度と、②「法定」後見制度の2つの種類があるというお話をさせていただきました。今回は、前回に引き続き、「任意」後見制度について、具体的に、当事務所で契約をさせていただいている方の例を基に話を進めていきます。

相談者様：65歳女性

(今は、全くお元気で、判断能力も正常です)

### ご希望内容

- ㊦ 身内が全くないので、施設に入る際の、身元引き受けをしてほしい
- ㊧ 自分では分からないので、認知症になった時に、教えてほしい
- ㊨ 入院する時に保証人になってほしい
- ㊩ 自分が銀行に行けない時に、自分の代わりに行ってほしい
- ㊪ 認知症になった時に、施設との契約や、入院契約をしてほしい
- ㊫ 認知症になった時に、財産管理をしてほしい
- ㊬ 死んだ後に、荷物の処分をしてほしい
- ㊭ 死んだ後に、お葬式や納骨の手続きをしてほしい

ご希望内容を見ると、大きく3つの時期に分けることができます。



現在 認知症発症 死亡

そこで、公証人役場で、各時期に応じた契約を3つ行い、具体的な内容を書いていきます。

①の時期⇒【見守り及び財産管理契約】

②の時期⇒【任意後見契約】

③の時期⇒【死後事務委任契約】

これで、現時点から、亡くなった後の時まで、全ての時期について、決めておくことができます。

◇弊所作成小冊子◇【相続手続きはじめてガイド】無料配布中！  
お電話、またはHPの「問い合わせフォーム」からお申し込み下さい。

●【飯島きよか司法書士事務所】

広島市中区西白島町16-7 NiDiビル2階

TEL 082-502-6485 HP <http://sihou.biz>

## 介護のための医療用語・医学知識（6） 「痰の吸引等の知識と実施のコツ」

訪問看護ステーション「さいの」 看護師 玉田八重子



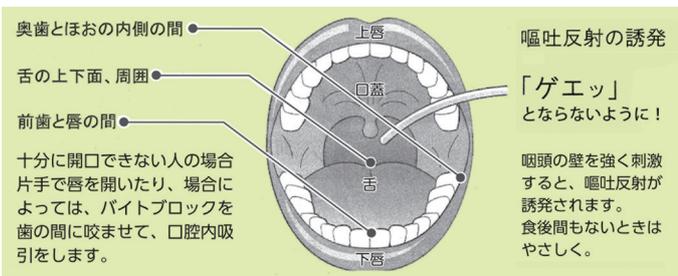
痰（たん）の吸引等（経管栄養）の実施のための制度が平成24年4月以降変更されました。

変更の主旨は、自らの事業の一環として、登録をした事業所では、介護福祉士や一定の研修を修了した介護職員が痰の吸引等（経管栄養）行っても良いという内容です。

「その為の用語・医学知識・実施のコツ」を再確認してみましょう。吸引の出来る範囲は、口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内です。

吸引器の先端につけて直接痰等を吸引する管の事を「カテーテル」といいます。

**口腔内吸引のコツ** は、奥歯と頬の内側、舌の上下と周囲、前歯と唇の間に痰や食べ物が溜まりやすいので重点的に行います。自分で十分に口が開かない場合は、バイトブロックという物を口に噛ませて吸引を行います。



（注意）

口腔の奥にある咽頭の吸引は許可されていません。

口腔の奥（咽頭）を吸引カテーテルで強く刺激すると「ゲエッ」という嘔吐反射が起こります。食後、間もない時期の吸引は嘔吐を誘発して、誤嚥の危険性が高くなります。

**鼻腔内吸引のコツ** は、鼻腔粘膜は敏感で少しの刺激で出血を起こしやすい場所です。カテーテルを奥まで挿入するまでは吸引の圧をかけないようにしましょう。

（カテーテルを操作する反対の手で、吸引カテーテルの根元を押えて吸引の圧を止めましょう）



カテーテルの挿入は、鼻の穴にやや上向きに（数cm）入れます。次に底を這わせるように8～10cm位まで入れます。片方の鼻が挿入出来ないときは、反対側から挿入します。

奥まで挿入出来たら、初めて反対の手を話して圧をかけてゆっくりとカテーテルを引き出しながら吸引をします。

気管カニューレ内吸引は、気管カニューレ内部までです。



カテーテルの入れすぎには注意をしましょう。

吸引カテーテルの先端で気管の粘膜を繰り返し刺激する事で、粘膜に肉芽を作りやすくする

事につながることもなります。

1回の吸引は、15秒以内に、出来るだけ短い時間で確実に効率よく行うようにしましょう。カニューレにサイドチューブのある時は、こちらの吸引も行ってください。

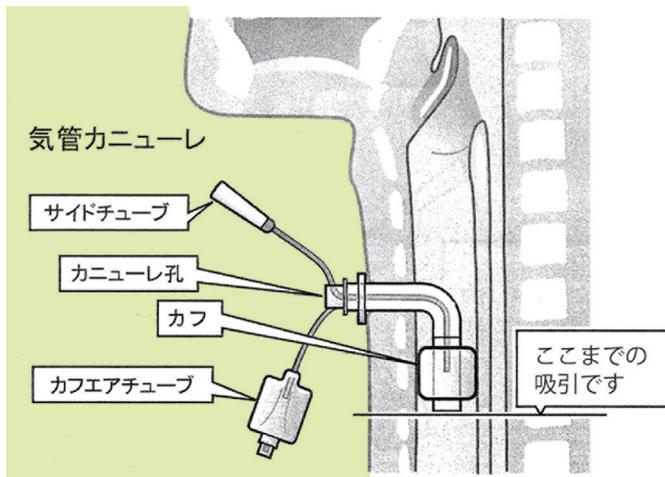
「清潔」・「不潔」の意識は常に持ちましょう！！

滅菌や消毒をされたものは「清潔」です。それ以外の物は「不潔」です。

清潔な物の一部を物に触れたり、素手で触ったりすると「不潔」になります。

口腔内・鼻腔内吸引は、出来るだけ清潔におこないます。気管カニューレ内吸引は、無菌的に行います。

参考文献：介護職員等によるたんの吸引等研修の指導者マニュアル



介護を語るあなたへ贈る本

「幸せを呼ぶ「おせっかい」のススメ」

「おせっかいやき」は、仕切り上手で何事にも一生懸命。また悩まない、へこたれない、一緒にいると場が盛り上がり。人と心を通わせるにはどうしたらいいかというおせっかいの極意は、介護事業所にとって心得ておくべき視点。どうすれば人に名前を覚えてもらえるか、どうすれば他人と良い関係がつかれるのか、相手の心を動かす手紙の書き方や、愛あるメッセージの伝え方など、対人援助で大切なことが、エピソードを交えて紹介されています。ホスピタリティーが求められる今、ぜひ一読を。

高橋恵 著 PHP研究所



## シェイプアップに「回転のポーズ」

薄着になる夏直前。ボディラインを引き締める「回転のポーズ」を紹介します。腰を回転させることで、血液やリンパ液の流れが滞りやすい骨盤まわりを刺激できます。時間を決めてぜひ習慣に！（取材協力：国際ヨガ協会）

- 1、両足をそろえて仰向けに寝て、両手を真横に伸ばす。手のひらは下に向け、指先をそろえる。
- 2、息を吸いながら両足を床と垂直になる位置まで上げる。かかとで天井を押すようなイメージで押し出す。
- 3、息を吐きながら両足を左横に倒し、同時に顔は右に。足は床につけず、床から数センチ上を保つ。
- 4、余裕があれば両足を腕の位置まで引き上げる。数回呼吸し、吸

いながら2の状態まで上げる。

- 5、息を吐きながら、足を床に下ろす。
- 6、左側も同様にする。



※肩が上がらないように注意



旬カメラ

## 「田植えの季節」

恵みの雨が降る前の季節、水田には整然と苗が植えられています。その様子を見ると、今日もおいしくご飯がいただける喜びを感謝したくなるもの。今年の稲作も、どうぞ無事で豊作でありますように…。

撮影場所：東広島市



## 1,2,3...? 気になる数字

### 「約2年」

「あれ？おかしいな」物忘れを認識してから認知症を疑い受診するまでの平均期間です。家族が早く気づいたとしても本人がそれを受け入れず受診を拒むこともあれば、家族自身が見逃してしまうことも

あり、認知症治療の基本である早期発見、早期治療につながらないことが少なくありません。ポイントはこの2年という期間をどう短くできるかということと、この間にどう地域が支援の準備ができるかの2点。地域住民になじみの介護事業所にはこの2点を解決する視点が今後ますます求められるといわれています。

### 編集後記

生活保護の受給に関するニュースが飛び交います。

みなさんはどんな思いでご覧なっていますか。生活保護制度は戦後の混乱期にできた制度設計であることや、右肩あがりの経済成長を背景にした社会保障制度の組み立てかたが、この時代になっていびつな形となって現れました。働ける人がいきいきと働き、ありがたい暮らしを支えるしくみへと、いよいよ変わり始めます。今、福祉そのものが原点に立ち返るとき、私たちはきちんとした価値基準をもっておくべきです。(丸山)

### きゃぶす便り定期購読について

きゃぶす便りの定期購読をご希望の方は、お届け先の郵便番号、住所、事業所名（ご氏名）、「きゃぶす便り定期購読希望」と明記の上、下記フリーダイヤルFAX宛てにお送りください。無料でお届けします。

☎ FAX 0120-47-1704